

「食」を通じ子どもの成長を支援をしていく職場です

保健給食課 早川 浩美 (一般事務 平成3年度採用)

小田原市役所を志望したきっかけ

市役所の仕事は多岐に渡り、福祉や教育、文化・産業振興、都市づくり、環境など市政のあらゆる分野で、さまざまな業務に携わることができます。そして、どの業務も職員一人ひとりの頑張りが市民生活に直結する、責任もやりがいも大きな仕事です。

地元である小田原で、地域社会に貢献したい、市民の皆さんの日々の生活を身近で支えていきたいと考え、小田原市役所を志望しました。



現在の仕事内容

課の業務は、児童・生徒が学校生活を安全に安心して送れるよう、また、健全な発達が図れるよう、健康面や食事面を支援する事業を展開しています。

子どもの命にかかる行政サービスなので、緊張感を持って仕事に当たるよう、心がけています。

また、原発事故後、放射能汚染についての関心が非常に高まっていることから、学校生活にかかる正確な情報を収集し、それらを分かりやすくお知らせすることに努め、子どもや保護者との信頼関係を築いていきたいと考えています。

仕事のやりがい

安全で楽しい給食の提供や、給食を活用した食育推進、また家庭や地域への食生活に関する正しい知識の普及啓発など、「食」を通じ子どもの成長を支援していく職場です。私たちの職場の日々の多様な業務は、未来を担う子どもの笑顔に繋がっているという自覚と誇りを持って業務に励んでいます。

受験生の皆さんへのメッセージ

市民の皆さんがいきいきと希望にあふれて暮らすことができる小田原のまちづくりを目指して、高い志を持った受験者の皆さんと一緒に仕事ができることを楽しみにしています。

